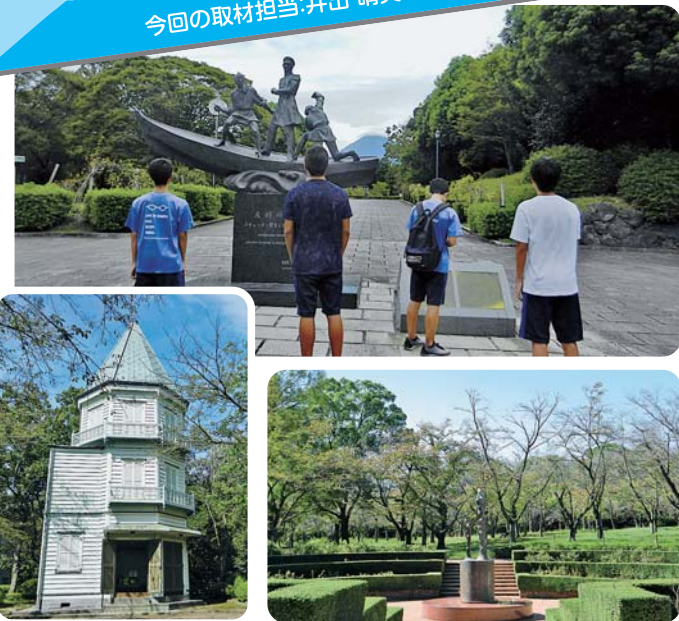


vol.2  
議会広報委員が市内の注目スポット取材!!  
**議員ふじさん歩**  
今回の取材担当:井出 晴美

愛されて 半世紀  
変化しつづける 広見公園



広見公園は2市1町合併記念公園として昭和43年10月より整備が進められ、総面積13万6700平方メートルの総合公園です。

富士市立博物館(富士山かぐや姫ミュージアム)が園内にあります。園内は西富士道路を挟んで東西に分かれ、入口広場からモニュメント広場に続くメインロードの延長線上に富士山を望み、園路のいたるところに四季咲きのバラが植栽されています。西エリアには、全国県木の森、彫刻の森、幼児遊園、芝生広場が広がり、東エリアには、ふるさと村歴史ゾーンとして、古墳や竪穴式住居、歴史建造物などが復元移築され、散策しつつ富士市の歴史を学べる公園となっています。最近ではテレビドラマのロケ地としても活用されています。今日も博物館を鑑賞しつつ公園の散策を楽しむ子どもたちの姿が印象に残りました。

**議会にひと言**

富士山わかもの会議は、高校生、大学生を中心に「みなぎる若いパワーで富士市を変えたい」との思いで活動する団体です。8月25日の会議終了後、御意見を伺いました。(インタビュー…佐野智昭)

**高校** 校の授業で議会報告会等を経験し、政治や市議会に関心を持ちました。他の高校でも同様に行えば、若者に関心を持ち、投票率アップにつながるのでは? (大学一年生 大塚さん)

**議会** 報告会を一方的な説明ではなく、ワークショップやワールドカフェ方式にして、自由な意見交換の場にする工夫を! (大学三年生 小泉さん)

その他、ふるさと納税の使い方、学校体育館の地域開放、通学路の安全確保等の御意見もいただきました。

**議会 vol.2 ヒストリー**

富士市と富士川町の合併で新「富士市」へ(平成20年)

平成20年11月1日、富士市と富士川町の合併が実現し、人口約26万1000人、面積245.02平方キロメートル(当時)の新「富士市」が誕生、ことしで合併10周年を迎えました。平成18年7月4日に富士川町長及び町議会議長の連名で富士市長及び市議会議長に対し、「合併協議の場の設置」について申し入れがあり、協議がスタートしました。おのこの市町の議会では、合併対策特別委員会が設置され合併に向けての議論が交わされました。合併前、富士市議会の議員の定員は36名、富士川町の議員は12名でしたが、合併後の富士市議会の議員定数は39名となり、3名の増員選挙が行われました。(担当:下田良秀)

発行  
**富士市議会**  
編集  
**議会広報委員会**  
静岡県富士市永田町1丁目100番地  
☎0545(55)2878(直通)

ウェブサイト  
**富士市議会**

**お詫び**

前号の表紙の写真について、作品名及び撮影者名の表記がありませんでした。第12回富士山百景写真コンテスト審査員特別賞「夕暮れの虹」望月正晴さん撮影です。

**次回定例会予告**

11月定例会は、11月28日から12月13日まで開催される予定です。

**編集後記**

今回の特集テーマ、事業評価では市の事業から9事業を選択し、委員会にてよく議論をして評価をいたしました。ぜひ今後の事業の進み方をごらんください。リニョールした議会だよりへの感想等もお待ちしています。(山下いづみ)

特集

9月定例会

常任委員会の審査

一般質問一覧

特別委員会の中継報告等

議会広報委員のページ